

事業所名

みうらんど

支援プログラム

作成日

6年

7月

10日

事業所理念（事業の目的）

特定非営利活動法人三浦半島高齢者福祉事業所が行う放課後等デイサービス事業の適正な運営を確保するために必要な人員及び運営管理に関する事項を定め、障害児及び障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、障害児及び障害児の保護者の立場に立った適切な放課後等デイサービスを提供することを目的とします。

支援方針（運営の方針）

①障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図れることができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を実施します。
 ②放課後等デイサービスの実施に当たっては、地域の結びつきを重視し、市町村、その他の指定通所支援事業者、指定障害福祉サービス事業者、その他福祉サービス又は保険医療サービスを提供する者との連携に努めるものとし、必要に応じて提供します。
 ③事業の実施に当たっては、前2項の他、関係法令等を遵守します。

営業日

月曜日～土曜日

年間の休日

祝日、及び年末年始（12月30日～1月3日）

営業時間

平日	10時	00分	18時	00分
土曜日・学校休業日	9時	30分	16時	30分

サービス提供時間

平日	14時	00分	18時	00分
土曜日・学校休業日	10時	00分	16時	00分

送迎実施の有無

あり なし

支援内容

利用開始時のバイタルチェック（体温、SP02）、活動中の様子観察により体調管理を行います。活動を通して日常生活基本動作（ADL）を評価し、ADL向上に向けた支援を行います。必要に応じて医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行います。

健康・生活

心身の状況に応じて、軽運動、歩行訓練、レクリエーションなどを行い、心身機能の維持向上を図ります。積極的に外出活動を行い、遊びを通して身体を動かす機会を設けていきます。遊戯や活動を通して感覚機能が育むよう支援します。支援中は安全面、個別のニーズ、周囲の環境に配慮します。

運動・感覚

個々の発達段階に応じて、学習（宿題・課題遊び）、音楽、絵画、工作、手芸、料理などの創作活動を支援します。支援中は安全面、個別のニーズ、周囲の環境に配慮します。

認知・行動

活動への誘導や声掛けを積極的にを行い、自分の気持ちを表しやすくなるよう配慮します。心身の状況に応じて、日常会話や挨拶で「○○と言おう」と声を掛けたり、絵本等の文章（活字）に関わるアイテムを用いて声を出して読んでもらう等、発語を促していきます。必要に応じて他児と関わる際にはコミュニケーションの橋渡しを行い、意思疎通のお手伝いをします。

言語コミュニケーション

放課後等デイサービスの利用者や家族・学校以外の大人との関わりを通して社会のルールを学び、自分の周囲の人を意識しながら、楽しく過ごせるよう支援していきます。時間になったら遊びをやめて帰る支援をする等、場面の転換ができるよう、配慮していきます。年齢相応の行動がとれるよう、ご家族や学校の先生と情報共有等の連携をとりながら支援をしていきます。

人間関係・社会性

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況などを把握し適切な相談、助言、援助等を行います。

家族支援

利用者の質の向上

移行支援

利用者が及びその家族の希望をよく聞き、必要に応じて関係機関と情報共有等の連携を行います。

地域支援・地域連携

他の障害者施設・児童福祉施設や市町村と連携し、地域において自立した生活が継続できるよう支援します。

主な行事等

クリスマス会、畑作業、芋掘り・焼き芋、里山遊び等